

目標達成計画

事業所：グループホームポランの家

作成日：平成27年10月5日

市町村受理日：平成27年10月5日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有となる基調媒体そのものに脆弱さがある	人間としての高齢者観を自分のものとして一人一人作り出していく	毎朝のミーティングを利用し、具体的ケア内容の改善と理念を結びつけ、尚且つ高齢者の全体性からも捉え直していく習慣化を図って行く	平成28年10月
2	7	虐待という意味・概念を入居者の方との関係性のおいての認識に脆弱さがある	入居者の方たちとの関りにおける倫理とは何かという意識性を高めていく	機会があるごとに自分の仕事の内容を批判的に見つめ直す訓練をしていきます	平成28年10月
3	10	事実の認識にずれもあるようですが、外部評価に係る家族アンケートの集約をみると、ご家族が具体的に感じられていることを真摯に知る必要がある	ご本人、ご家族とも心地よいというグループホーム作り	ご家族が来訪された機会をとおし、具体的なご希望、要望等を聞いていく。また入居者の状況についてももう少し説明を多くしていく。(職員の説明責任の明確化)	平成28年10月
4	13	職員を育てる取り組みが組織内においてのスーパービジョン機能として弱い	各リビングに機能するスーパーバイザーを育成する	スーパーバイザーの立場にある職員が自己解決できる場面設定と自己思考回路のアドバイスをしていく	平成28年10月
5	19	ご本人の状態についてのご家族との認識にズレが生じる場合がある	状態認識のズレを解消し、ご家族と私たち三位一体となった支援状況作り出す	ファミリーケースワークを多くしていく	平成28年10月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。